

③婚姻・離婚・死産

(単位:件)

年次	区分	婚姻	離婚	死産
平成12年	旧水海道	242	85	13
	旧石下	165	53	2
平成13年	旧水海道	212	113	6
	旧石下	176	61	8
平成14年	旧水海道	231	103	5
	旧石下	161	54	3
平成15年	旧水海道	214	81	7
	旧石下	106	63	6
平成16年	旧水海道	231	72	11
	旧石下	124	47	6
平成17年	旧水海道	235	85	5
	旧石下	118	48	6
平成18年	常総市	360	117	8
平成19年	常総市	335	127	10
平成20年	常総市	336	143	15
平成21年	常総市	339	125	8

資料:市民課

離婚率の低下が続く

離婚件数は、2008年に25.1万組、普通離婚率（人口1,000人当たり離婚数、以下「離婚率」という。）は1.99で、件数・率ともに前年より低下している。長期的に見ると離婚数は1960年の7万組から2002年の29万組へ4倍増、ピークに達して以降、年々減少している。一方、離婚率も、1960年(0.74)以降上昇傾向を持続し、2002年に2.3と過去最高を記録した。以降、低下傾向にある。

熟年離婚も増える傾向

2005年国勢調査より50歳以上の離別者を男女別に見ると、男性が103.7万人に対し、女性は1.6倍の160.5万人、50歳以上の離別割合は男性が4.5%に対し、女性は6.1%で、離別人口、率ともに女性が上回っていることが分かる。

資料：（財）日本統計協会「統計でみる日本2010」抜粋